

質 問 通 告 書

次の件について質問の通告をいたします。

令和8年8月10日

質問者氏名 柳井 哲也

牛久市議会議長 殿

質 問 形 式 (該当する方式に○を記入してください)		一 括 方 式
	○	一 問 一 答 方 式

質 問 事 項	要 旨
1. 姉妹都市について	1.姉妹都市と友好都市の違いについて 2.姉妹都市であらゆる分野での交流は可能か 3.これまでの青少年の交流などで具体的な成果について 4. 台湾桃園市との予定はどうか 5.フランスボルドー市との姉妹都市を提案したいがどうか。 フランス政府よりシャトーの新号を頂いていること、フランス国の宝物までも譲り受けている事実があることから、交流によりビックリするようなストーリーが次々とでてくるものと期待します。伝兵衛さんの評価と牛久シャトーの価値は今の 100 倍程になると考える。
2. 牛久市の宝物の観光開発と新たな発掘について	1. 牛久市には、小川芋銭さんや住井すゑさんに関するものや、牛久シャトー、牛久大仏がありますが、観光客が沢山来てくれてよかったと多くの牛久市民に喜んで貰えるような成果を上げていません。 今後どうして行くのか、市当局のお考えを 2. 市内には 4 つの前方後円墳や円墳群もあります。 水戸街道の宿場町として栄えた旧国道の家並みも観光的に魅力あります。今後の予定について 3. 牛久市内には 5 つの城址があり、1500 年代初頭に岡見氏が岡見城を造って以後、1550 年には牛久城を造るなど市内全域が城下町として栄えた歴史があります。 戦国時代に山城の麓に置かれた城兵の居住区域を根古屋といいます。牛久氏にも根古屋という地名があります。

	中でも牛久市が今、早急に対応すべきものとして、武家屋敷、武家住宅の保存があります。ここ 20～30 年の間に大部無くなりましたがまだ 20 軒程残っています。立派な式台玄関と、馬屋を持っているのもあります。式台玄関は、殿様や位の高いお客様が駕籠に乗って来られた時にお迎えする玄関で、建物正面の門と同様女性や子どもたちがここを使うことはありません。古くかと続いている屋号などと共に先祖様の仕事や役割も分かります。 市当局が今後どのように対応していくのか教えて下さい。 2.ストーリーある歴史資源の活用による観光開発に最適と考えるがどうか。
--	---

※ この内容は具体的に記載してください。